

第6回連携研究会「有機太陽電池の基礎と応用」
2011年1月28日(金)-29日(土)
大学会館国際会議室

2011年1月28日(金)

趣旨説明 座長:守友 浩(筑波大)

13:00-13:10:鍋島達弥 (筑波大学際物質科学研究センター長)
「趣旨説明と学際物質科学研究センターの紹介」

13:10-13:40:村上洋一 (KEK 構造物性研究センター長)
「趣旨説明と構造物性研究センターの紹介」

基調講演 座長:(案)大北 英生(京都大学)

13:40-14:30 徳丸克己(筑波大学名誉教授・産総研客員研究員)
「有機太陽電池とその活性種の特徴」

休憩 14:30-14:50

有機/有機界面・有機/金属界面解析 座長:安田 剛(物材機構)

14:50-15:15 田中仙君(島根大学)
「フタロシアニン系薄膜太陽電池における光電流特性と電極界面状態との相関」

15:15-15:40 櫻井岳暁(筑波大学)
「放射光を利用した有機薄膜太陽電池の物性研究」

15:40-16:05 丸本一弘(筑波大学)
「有機薄膜太陽電池における電荷キャリアトラップ機構のマイクロ解明と特性向上」

16:05-16:30 石井久夫(千葉大学)
「電子分光と変位電流測定で探る有機/有機界面のキャリア挙動:有機 EL から太陽電池へ」

休憩 16:30-16:50

有機薄膜分光計測 座長:(案)田中 仙君(島根大学)

16:50-17:15 大北英生(京都大学)

「過渡吸収分光法による有機薄膜太陽電池の素過程の解明」

17:15-17:40 加藤隆二(産総研)

「分光計測による有機材料中の励起子反応の追跡」

17:40-18:05 内藤裕義(大阪府大)

「インピーダンス分光法による有機薄膜太陽電池評価」

18:05-18:30 守友浩(筑波大学)

「過渡吸収分光法による有機薄膜のダイナミクスの研究」

講師、世話人を中心とした懇親会

参加費 実費 4000-5000 円程度

場所 天久保-つくば駅周辺

第6回連携研究会「有機太陽電池の基礎と応用」

2011年1月28日(金)–29日(土)

大学会館国際会議室

2011年1月29日(土)

有機薄膜構造・機能・劣化 座長:神原貴樹(筑波大)

9:30–9:55 山成敏広(産総研)

「有機薄膜太陽電池の作製法と構造解析」

9:55–10:20 三宅邦仁(住友化学)

「高性能有機薄膜太陽電池の開発」

10:20–10:45 谷垣宣孝(産総研関西センター)

「ポリチオフェン、オリゴチオフェンの配向薄膜作製と構造評価」

10:45–11:10 安田剛(物材機構)

「有機半導体の新規機能探索と有機デバイスへの応用」

休憩 11:10–11:30

有機材料開発 座長:上岡隼人(筑波大)

11:30–11:55 山本洋平(筑波大学)

「自己組織化戦略による1分子層ドナー／アクセプターヘテロ接合の構築」

11:55–12:20 神原貴樹(筑波大学)

「有機金属化学を基礎とするn型導電性高分子の設計と機能評価」

12:20–12:45 木島正志(筑波大学)

「有機太陽電池用高分子材料の開発状況」

主催:KEK 大学等連携支援事業

共催:筑波大戦略イニシャティブ A「学際物質科学」

プログラム委員:守友(筑波大)、神原(筑波大)、安田(NIMS)、吉田(AIST)、村上(KEK)